

# 日本の**本**をドイツに**贈**ろう!

## 受付期間

1月14日 **木** から

2月1日 **月** まで

湯沢市では国際交流事業として、平成3(1991)年度からドイツのジークブルク市と友好交流を行っています。

令和2年度は、14回目となるジークブルク市の学生訪問団の受入れを予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により実施を見合わせました。

そこで、これまでの交流を継続し、ドイツの子どもたちの日本語学習や日本文化の理解に役立てるため、日本の本を提供いただき、ドイツに寄贈する事業を行います。

1.

日本語を学ぶドイツの学生に読んでもらいたいと思う本に、メッセージを添えてお譲りください。

(詳しくは裏面をご覧ください。)



2.

いただいた本とメッセージを取りまとめ、ジークブルク市立アンノギムナジウムへ寄贈します。



3.

寄贈された本は、アンノギムナジウムでの日本語学習に活用されます。



## アンノギムナジウムとは?

[Anno-Gymnasium]



長年にわたり湯沢市と交流している、ジークブルク市立の中高一貫校です。昨年からは、外国語の選択科目として日本語の授業が開講しました。



▲ホームページでも内容をご覧ください。  
<http://www.city-yuzawa.jp/kouryu021/4021>

## 令和2年度 中學生日独交流事業

主催 湯沢日独協会  
共催 湯沢市、湯沢市教育委員会  
問合せ 教育部生涯学習課

TEL 0183-73-2163 (月～金曜日 8:30～17:15)

MAIL [k-shakai-gr@city.yuzawa.lg.jp](mailto:k-shakai-gr@city.yuzawa.lg.jp)

## お譲りいただく本について

日本語を学ぶドイツの学生（※）に読んでもらいたいと思う本

※ジークブルク市立アンノギムナジウムに通い、日本語を勉強している10～18歳の子ども。

例

子ども向けの小説、絵本、漫画（1冊で完結しているもの）、  
日本文化を紹介している本、日本語学習用の教材、図鑑など

### 注意事項

1人につき、1冊までお譲りください。

いずれも日本語で書かれ、保存状態が良く、10～18歳の子どもが読むのにふさわしい内容で、宗教的・政治的な意図を含まないものに限りです。

お譲りいただいた本はジークブルク市立アンノギムナジウムに寄贈し、返却いたしませんのでご了承ください。

本の保存状態が悪いなど、寄贈に適さない場合は、寄贈を見合わせることもありますのでご了承ください。

## 本に添えるメッセージについて

1 申込書に必要事項を記入してください。（氏名、年齢、学年、中学校名 など）

2 メッセージ欄に、アンノギムナジウムの生徒へのメッセージを記入してください。ただし、**英語で2文程度、簡単な日本語で2文程度**を書くようにしてください。（**英語・日本語の両方を使って書いてください。**）

例

寄贈する本にまつわる思い出、その本の好きなおところ、その本をすすめる理由、日本語を勉強する生徒への応援のメッセージ、新型コロナウイルスに負けないという励ましのメッセージ など

### 備考

メッセージを受け取ったアンノギムナジウムの生徒から、お礼の手紙が届くことがあります。

## 申込方法

お譲りいただく本と申込書（兼メッセージ）をひとまとめにして、2月1日（月）までに、職員室の担当の先生に預けてください。

ご不明な点などがありましたら、生涯学習課までお気軽にお問い合わせください。

### 令和2年度 中學生日独交流事業

問合せ 教育部生涯学習課

TEL 0183-73-2163（月～金曜日 8:30～17:15）

MAIL k-shakai-gr@city.yuzawa.lg.jp

日本の**本**をドイツに**贈**ろう！